

HACHIMAN
Kawara-ban
HONOBONO-Tsushin

八幡堀と町衆の430年の道のり

通信 八幡堀界隈 瓦 かわら版

2017 Vol.22

知って得して、見て得して、町の歴史



八幡堀界隈のお店へ行こう！

近江八幡開町の祖「豊臣秀次」と「八幡商人」
【暹羅屋】岡地勘兵衛（仲屋町上）
安土桃山時代・江戸時代前期の商人で日本へ更紗染の技術を伝えました。
元和元年（1615年）東川町（馬淵村）より仲屋町上に移住し四百年余、岡地家は宇多源佐々木氏の盛綱で何代と続き改姓を第一世は岡地左衛門としています。
子孫は代々備前国（岡山県）に住み四世定義（岡地五郎）が江州（滋賀）に移り御所内（武佐村）を領し、後に定国（岡地内蔵介）が織田信長に使え、後に蒲生氏郷の幕下となり、その子定範（岡地右衛門）は大坂夏の陣で討ち死にしました。五世定宗（岡地三郎）と称し東川町に移り住みました。六世は定時、七世定成は早世し、弟の定重（徳昌庵法眼）は京都で医を生業としていました。
九世貞政（岡地庄兵衛）が近江八幡での岡地家の初代（1566〜1649）、中年で剃髪し、松庵と号して、京都から東川町に帰りました。九世貞政には三男があり長男貞吉（岡地忠右衛門）は医業を修め、次男玄首座（寿球）は幼少より京の相国寺で剃髪し、僧侶となり、長じて筑州（九州）に行きこの地に遷化しました。三男貞次（岡地八兵衛）と称し奥州仙台にて商業を営みました。



当時の確実な証拠となる文書は有りませんが次男玄首座が暹羅（タイ国）へ渡航し暹羅染めの技術を持ち帰ったものではないかとされています。相国寺には暹羅渡航船の免状があり、独自に貿易船を発航していました。従って次男玄首座がこれに乗船して暹羅へ渡航したことは充分考えられます。交易の任務を帯びて派遣された僧侶の一人で、当時余にも珍しい染色の布地に魅せられてその技法を習得し、郷里八幡に持ち帰り代々家業としたと思われれます。仮に事実だとすれば我が国の服飾界にもたらず功績は偉大であり、染色界の先駆者として高く評価されるであろうと考えられます。

元禄（1688〜1703）の頃は紺屋勘兵衛と称し、医業を廃して染物を家業としていました。鎖国前に暹羅（タイ国）と交易し、シヤムの染色技法をならい、更紗の一種の暹羅染（シヤムぞめ）を日本で最初に創始しました。

屋号の暹羅屋は明治までつづきました。暹羅染と称しましたが更紗染めのことでも単に『サラサ』と名称は使われています。

岡地家過去帳には次男玄首座の項には「壯にして筑州に行き彼に死去」と有り鎖国令発布後は異国のことは口外出来ず、幕府の厳しい取り調べを予測し、筑州で死亡したと公儀を憚ったものではないだろうかと考えられます。九世貞政の子、貞吉の長男貞能が岡地勘兵衛をつぎ、明治の初め迄まで代々この名前を襲名してきました。

クイズ 「鎖国前に暹羅染（シヤムぞめ）を技法を伝承したのは九世貞政の次男○○○である」僧侶であり誰でしょうか。

◆抽選で5名様 葦うどんお食事券ペアを差し上げます
ご希望の方は答え・郵便番号・住所・氏名・電話番号をご記入の上、官製はがき又はFAXでご応募下さい。抽選でお送りします。（応募締切は4月5日必着）

〒523-0837 近江八幡市大杉町30の1（有）ほのぼのの館 クイズ係
FAX 0748-32-3514

当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

前回の当選者発表

おめでとうございます	地紙蛇の目
佐久間町 S.Kさん	
金剛寺町 N.Hさん	
鷹飼町 N.G.Mさん	
馬淵町 N.N.Tさん	
草津市 T.Iさん	

※参考文献 近江八幡人物伝 近江八幡郷土史会刊

八幡まつり

国選択無形民俗文化財

平成29年 4月 14日（金）・15日（土）

松明まつり 太鼓まつり

ひむれ 日牟禮八幡宮及びその周辺

（八幡まつりは毎年14日・15日に開催されます）

祭りの構成及び松明（たいまつ）まつり

八幡まつりは、上之郷（市井、多賀、北之庄、鷹飼、中村、宇津呂、大林、土田）と下之郷（船木、小船木、大房、南津田）12郷のまつりとされ、4月14日（松明まつり）・15日（太鼓まつり）に行われています（16日も宮司、巫女、各郷神約が出仕する須寺渡りと呼ばれる祭事があります）。

松明はヨシと菜種がらを材料に作られ、中には10mに及ぶ大きさのものあり、火を付けながら手で振りかざす「振松明」や引きずりながら持ち込む「引きずり松明」、他にも「とっくり松明」「船松明」と呼ばれるものなど、大きさや形も多種多様にわたります。

各町によって作られる松明は、宮入と同時に持ち込むか、宵宮の前の日曜日か当日の夕刻までに所定位置に立て並べられます。

4/14 松明（たいまつ）まつり
14日は午前中に大松明結い、昼から子供松明の奉火、19時より神役太鼓が宮入り、20時から上之郷の松明からその年に定められた順に火が放たれ遅くまで夜空を焦がします。上之郷に続き下之郷の松明に火が付けられます。なかでも大房の松明は、寝かせた状態で持ち込み、30度ほど起こした状態の時に松明に火を付け、火の粉をかぶりながら竹で突き上げつつ松明を起していく姿は勇壮で、男らしさを感じさせられます。

4/15 太鼓まつり
15日は10時から例祭、14時30分から太鼓渡り宿入り、16時から大太鼓の渡りが行われています。この渡りも昔からの決まった順番で宮入りしますが、雨天の場合は、代渡りと称し役員と代表者で太鼓なしの渡りの時もあります。また、鳴らされる太鼓の打ち方は各郷に伝わるものとされています。

お問合せ 近江八幡駅北口観光案内所 TEL:0748-33-6061
発行元 一般社団法人 近江八幡観光物産協会 http://www.omi8.com

●日牟禮八幡宮ホームページ http://www5d.biglobe.ne.jp/~him8man/

返る

お食事された方に、ソフトドリンク 1杯サービス（1杯で4名様まで）

クーポン特典
赤の他人井 和風 ローストビーフ丼 近江牛すきやき

（税込）1,482円
（税込）1,300円
（税込）1,300円
（税込）1,963円

〒523-0837 近江八幡市大杉町24
営業時間 / 11:30~15:00 (ラストオーダー)
定休日 / 火・水曜日 TEL 0748-32-5533

新河浜

八幡堀明治館

素朴で日本一『遅い』乗り物 手漕ぎ和舟で八幡堀めぐり

化石燃料をつかわない 学びと発見の手漕ぎ舟ECOトリップ

完全予約制

船頭さん募集 女性大歓迎

0748-33-2914 まで お問合せください

近江八幡観光のハイライトのひとつ。和舟に乗って舟上から昔ながらの商家や白漆喰壁・黒板塀の蔵屋敷をながめ 近江八幡の歴史と文化の解説に 耳をかたむけながら八幡堀をめぐります。

地元工芸品や和雑貨が いっぱいのおいしいお店 ギャラリースペース新町浜 手漕ぎ和船お問い合わせ

〒523-0837 近江八幡市大杉町30-1
営業時間 / 10:00~16:00 (土日祝17:00)
定休日 / 水曜日 TEL 0748-36-5115

「時代劇の似合町、近江八幡」 4月9日（日） 八幡堀界隈



**トマト倶楽部
PRESENT**

お誕生日・記念日 花束プレゼント (4月の方) 3名様

※必ずお誕生日を明記下さい

花王アタック1キロ8個入り (1ケース) 10名様

[トマトカード番号の記入をお願いします]

- * 漢字三千年 漢字の歴史と美 京都市美術館別館 4月21日迄 10名様
- * 芥川 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師 4月23日迄 30名様
美術館「えき」KYOTO
- * 池田理代子「ベルばら」とともに 4月23日迄 50名様
京都高島屋7階グランドホール
- * ウルトラセブン 放送開始50年記念 モロボシ・ダンの名をかりて 5月8日迄 50名様
京都高島屋7階グランドホール
- * うつわ ドラマチック展 滋賀県立陶芸の森陶芸館 6月26日迄 50名様
- * 和ガラスの美を求めて 瓶泥舎コレクション 6月18日迄 50名様
MIHO MUSEUM
- * なんでもスクラップ帳 10名様

ご希望の方は郵便番号・住所・氏名・電話番号・希望の品一品を「記」の上、官製はがき又はFAXで下記販売所まで、「応募下さい」。抽選でお送りします。
締切は花束、3月31日迄 発送をもって「了」承ください。
洗剤、チケット等は4月5日迄 発送をもって「了」承ください。

近江八幡の観光スポットを訪ねてみませんか!

願成就寺

がんじょうじゅじ



願成就寺(がんじょうじゅじ)の**ご本尊十一面観世音菩薩像(平安後期)**が御開帳されます(49年に一度の開扉)。
*開創は聖徳太子に遡り、推古27年(619年)の開基とされています。鎮護仏教として、定着を目的に、諸国に四十八の建立を目指し、この地に及んで目的が達成されたことから「願成就寺」と名乗られたと伝わっています。

- ①本堂日牟禮八幡宮本地仏、四天王像(持国天・広目天・多聞天・増長天)、本尊(大光普照十一面観世音菩薩:秘仏:国指定重要文化財)
- ②護摩堂(不動堂)五大明王像【降三世(ごうさんぜ)夜叉明王、軍荼利(ぐんだり)夜叉明王、大威徳(だいとく)夜叉明王、金剛夜叉明王、大日大聖不動明王、③地藏堂木ノ中延命地藏大菩薩、満願寺地藏、閻魔大王

ふもとは、京街道門前通りとして地域活性化に取り組んでおり、絵札の販売等を実施しています。京街道門前通りの要に位置する観音山、そして願成就寺。その名のとおり「願いがかんう寺」として、古くから地元の人々の信仰を集めてきました。あなたも京街道門前通りでお買い物を楽しみながら、願成就寺に願いをかけてみませんか?絵札に名前と祈願する事柄を書き入れて、願成就寺の奉納板に貼付けて祈願してください。絵札は江戸時代の頃に生まれ、現代のチラシと同様の役割を果たしていた引き札です。広告することで、人を呼び、商売が繁昌し、客を引くことができ、福神を引くことが出来た事から、引き札といわれたようです。

3月25日(土)・26日(日)・27日(月)

10時▶開扉法要勤修 13時▶不動堂再建30周年記念法要 採灯大護摩供養奉修 6時▶閉扉法要勤修



▲観音山広場



◆願成就寺
所在地▶滋賀県近江八幡市小舟木町73-1
アクセス▶JR琵琶湖線「近江八幡駅」下車
バス5分「小幡町資料館前」下車
徒歩10分・名神竜王ICから30分
お問い合わせ▶願成就寺 TEL:0748-33-4367
駐車場▶市営小幡観光駐車場をご利用ください
(0748-33-2411) *徒歩10分
拝観料▶500円 10:00~16:00 (25・26・27日)
朱印▶大師堂にて受付(300円)



▲願成就寺 本堂

〒523-0867 近江八幡市魚屋町元9 京都新聞近江八幡販売所 TEL 32-2743 FAX 32-3504

Sumire Lab.

すみれラボ ガallery

OPEN

ブーメラン通りに面した(株)ダイゴ本社ビル1階「バルベッタ」様隣に3月3日『すみれラボ』ギャラリーがオープン!

プレオープン記念展示として、(株)ダイゴ所蔵の木版手摺り薬草扇面、薬草扇面額、版木など約30点を展示し、伝統工芸としての木版手摺り飾り扇子の素晴らしさが多くの来訪者を魅了していました。

ギャラリーは、白を基調とした空間で、安らぎとくつろぎを感じとれるように設計されています。照明設備、音響設備等も用意されており、様々な目的に対応できるようにスペースになっています。

4月30日から5月2日までOPEN記念『イングリッシュプレストフラワー展』を予定
ギャラリーの利用については、6月~12月までのご予約受付中です。



Sumire Lab.
すみれラボ ガallery

株式会社ダイゴ
ブーメラン通り
至近江八幡駅
※アクセス:近江八幡駅より徒歩7分

【ギャラリー概要】

床面積/25㎡、
壁面積/※21.9㎡(南西壁面のみ)
2方はガラス面、天井高2.7m
バックヤード/6.5㎡(流し台あり)
設備・備品など/スポットライト、
ダウンライト、壁面ピクチャーレール
音響、展示台、飾り棚、椅子 など



◆使用される方にはポートフォリオ等の提出をお願いする場合がございます。事務局にてスケジュールを調整し、後日ご連絡させていただきます。
※内容によってはご使用いただけない場合がございますので、予めご了承下さい。

お問い合わせ

株式会社ダイゴ
総務部 中川まで
〒523-0894 滋賀県近江八幡市中村町20
TEL 0748-33-4181